

聖書に学ぶ会特別セミナー  
「春の祭に隠された贖いの計画」

東京 4月1日(金)

時間：午後2時～5時/夜6時半～8時半

会場：お茶の水クリスチャンセンター

※当日の講演順に収録しています。

震災の直後に来日された関係で、冒頭に東日本大震災に関するお見舞いの言葉をいただいておりますが、時間の関係で収録しておりません。

■過越の祭の意義 44分 午後の前半  
マーティン・シュープ師

03:17 ユダヤの祭は民族を守る神の手段  
04:15 出エジプト記13章にある祭の命令  
09:09 「自分の体験」として伝承する  
18:01 過越の祭の持つ重要性  
22:39 ユダヤの祭は贖いの完成を指し示す  
26:00 奴隷だったイスラエル  
27:37 ユダヤの祭は歴史を記念するため  
31:23 出エジプト12章21～25節  
32:32 傷の無い小羊の完全な犠牲  
36:57 十字架の罪状書き 「ユダヤ人の王」  
38:24 I コリント10章4節の奇妙な岩

■イスラエルと教会 39分 午後の後半  
レオン・マジン師

00:50 ニケア公会議の問題点  
03:54 マラキ書4章5～6節  
08:20 主題1：神に従うことは「行い」  
10:11 Commandments 命令  
Full Measure 満ちる  
Incarnation 受肉/具現"

13:20 出エジプト24章7節  
21:32 犠牲が「満ちる」時にメシアが来た  
22:26 主題2：イスラエルと教会の関係  
28:09 土地と民族における約束の成就  
29:04 1領土 2民族 .....

31:41 3 残りの者 だけが約束を理解した"  
32:44 4 救われた異邦人 の出現"  
34:58 ユダヤ人信徒と異邦人信徒の役割  
37:21 教会とイスラエルを神は一つにされ

■五旬節と最後の収穫 38分 夜の前半  
マーティン・シュープ師

03:15 大麦の収穫と小麦の収穫  
04:16"春の収穫と秋の取り入れ  
04:47 秋の仮庵の祭  
07:39 過越の祭と五旬節の関係  
14:15 五旬節とシナイ山での律法授与  
20:16 過越の祭と種入れぬパンの祭  
20:43 過越の祭の中で行われる「初穂の儀式」  
22:15 初穂と復活の関係  
24:12 五旬節と「初穂の祭」  
26:10 パン種を入れて焼かれたパン  
30:48 律法授与と聖霊降臨の相似性  
32:52 ヨエルの預言を引用した理由  
35:11 全ての祭は贖いの計画を示す

■七つの例祭の意味 28分 夜の後半  
レオン・マジン師

00:08 イスラエルの残りの者と異邦人教会  
06:08 1：過越の祭 (ペサハ) "  
09:33 2：種なしパン (マツツァ) "  
10:59 3：初穂 (特に大麦) "  
12:03 4：五旬節・ペンテコステ

13:44 5：ラッパの祭 (ロシュ・ハシャナ)  
17:24 6：大贖罪日 (ヨム・キプール) "  
20:10 7：仮庵の祭 (スコット) "  
26:15 ラッパの祭の成就  
26:30 大贖罪日の成就  
26:45 仮庵の祭の成就  
27:05 まとめ

■恵みの天幕グループ活動紹介ビデオ  
13分 (日本語字幕つき)

2人の講師が所属する「恵みの天幕」グループの活動内容やビジョンについて説明するビデオで、13分余ですので、ぜひご覧下さい。

●レオン・マジン師  
1968年生れ ベラルーシ出身  
エイタン・シシコフ師と共に恵みの天幕を設立した後、ハイファの中心部とナザレに新コングレーションを設立。旧ソ連地区から帰還している多くのユダヤ人を主に導いている。神学校も運営するなど、精力的に活動中。イスラエルのメシニック運動の次代を担う指導者の一人。初来日です。

●マーティン・シュープ師  
1958年生れ カナダ出身  
恵みの天幕の国際広報担当者としてエイタン・シシコフ師を助け、世界各地でメッセージを語る。前回はシシコフ師と共に来日。ユダヤ人の選びが異邦人クリスチャンにとって重要な意味があることを、旧約聖書に基づき説き明かすメッセージを語っていただきました。

ご連絡はシオンとの架け橋まで  
☎078-341-7501